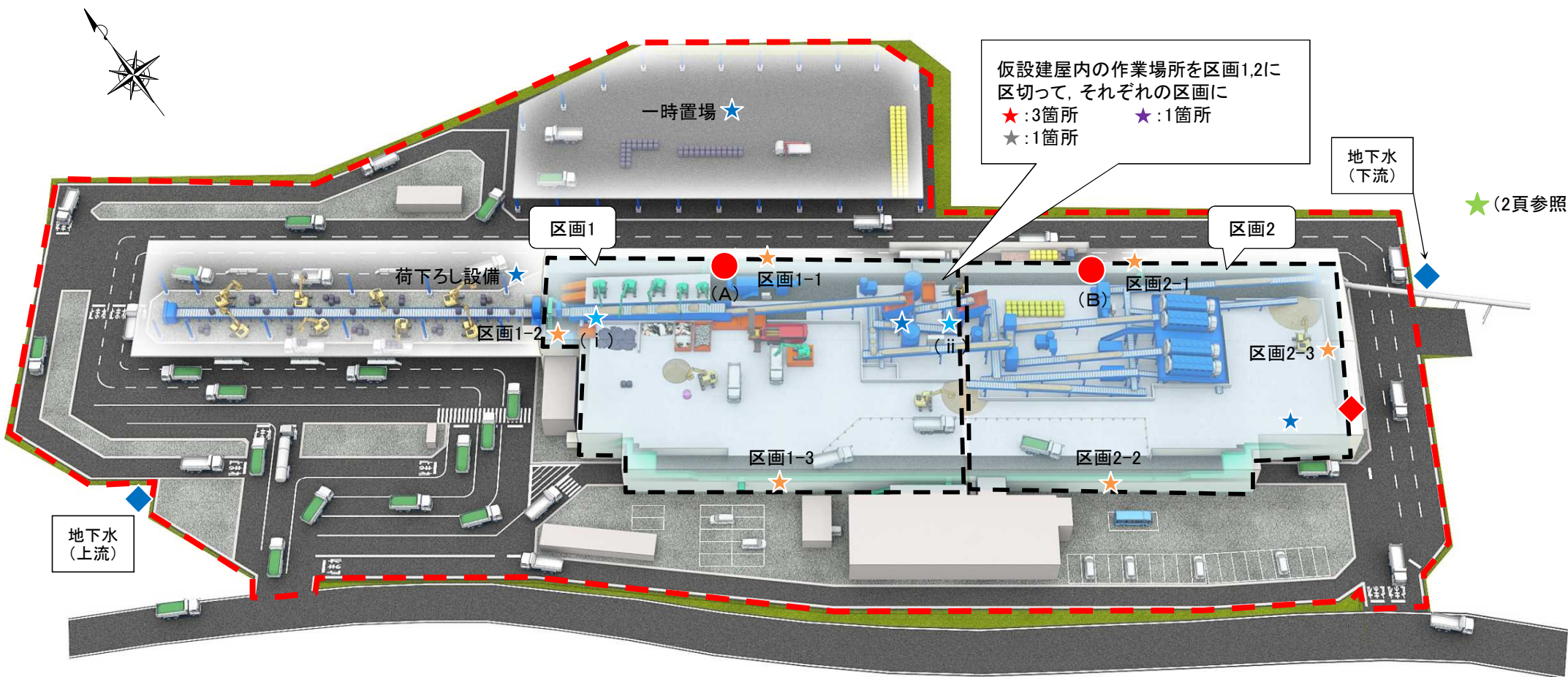


受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）①



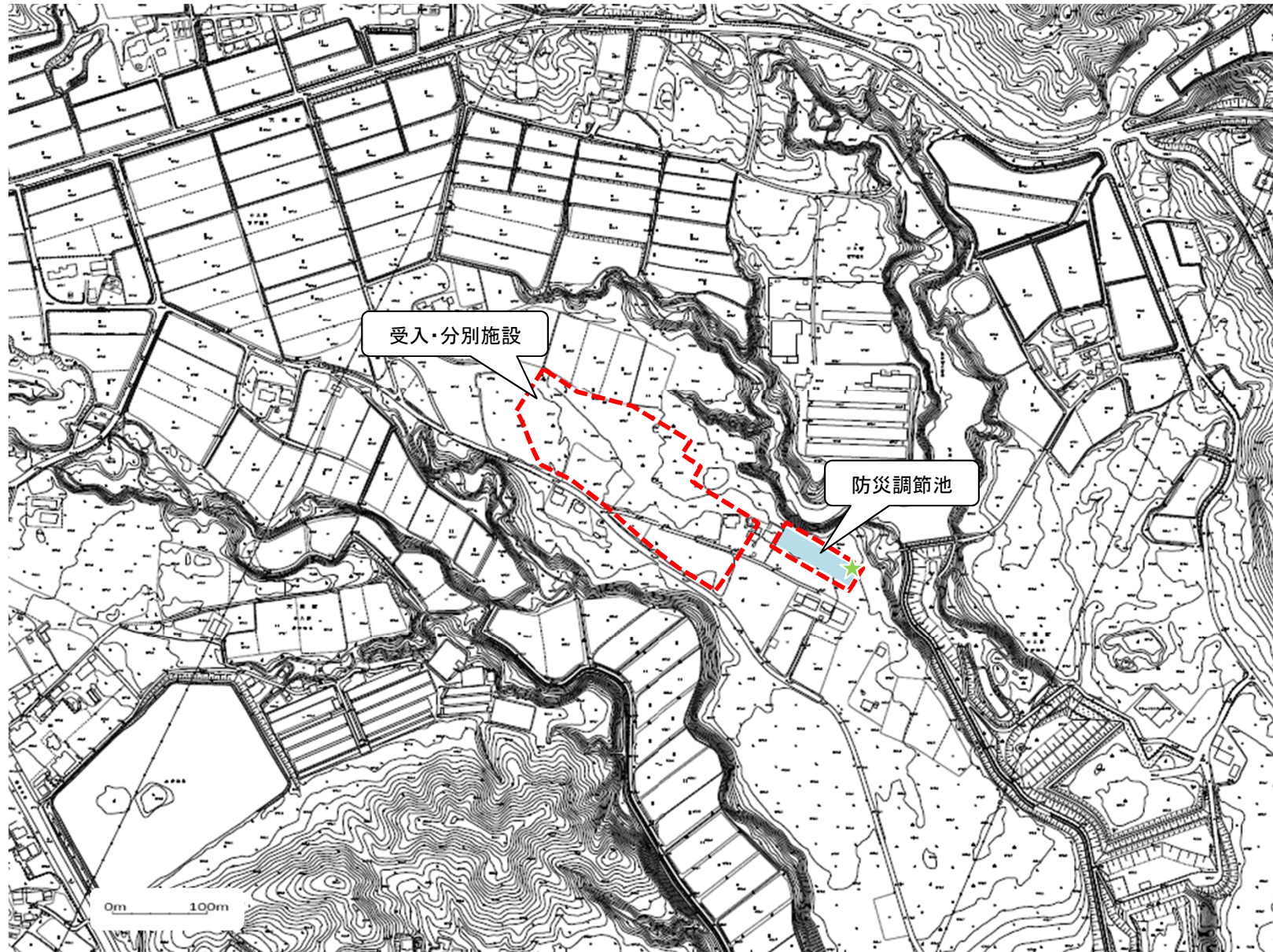
★：施設の位置



【凡例】

- | | | |
|---------------|-------------|---------------|
| ◆：地下水中の放射能濃度等 | ●：排気中の放射能濃度 | ◆：排水中の放射能濃度 |
| ★：防災調節池の放射能濃度 | ★：粉じん濃度 | ★：空間線量率(作業環境) |
| ★：空気中の放射能濃度 | ★：表面汚染密度(床) | ★：表面汚染密度(壁) |
| ★：表面汚染密度(設備) | --- | --- |
| | --- | --- |
- ：敷地境界線

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）②



【凡例】

★ : 防災調節池観測地点

--- : 敷地境界線

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2023/3/2 (稼働後)		16
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2023/3/2 (稼働後)		7.6

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2023/3/2 (稼働後)		14
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2023/3/2 (稼働後)		7.7

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2023/3/2 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2023/3/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/3/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/3/2 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/3/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/3/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2023/3/2 (稼働後)		ND	ND
2023/3/14 (稼働後)		ND	ND
2023/3/30 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2023/3/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2023/3/3 (稼働後)		1.1
区画1-2	2023/3/3 (稼働後)		0.8
区画1-3	2023/3/3 (稼働後)		1.2
区画2-1	2023/3/3 (稼働後)		0.7
区画2-2	2023/3/3 (稼働後)		0.7
区画2-3	2023/3/3 (稼働後)		0.8

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2023/3/24 (稼働後)		0.21
区画2	2023/3/24 (稼働後)		0.15
荷下ろし設備	2023/3/24 (稼働後)		0.30
一時置場	2023/3/24 (稼働後)		0.17

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2023/3/24 (稼働後)		ND	ND
区画2	2023/3/24 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	区画1	2023/3/24 (稼働後)		ND
	区画2	2023/3/24 (稼働後)		ND
壁	区画1-1	2023/3/24 (稼働後)		ND
	区画1-2	2023/3/24 (稼働後)		ND
	区画1-3	2023/3/24 (稼働後)		ND
	区画2-1	2023/3/24 (稼働後)		ND
	区画2-2	2023/3/24 (稼働後)		ND
	区画2-3	2023/3/24 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2023/3/24 (稼働後)		ND
	(ii) 改質機操作盤	2023/3/24 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2023/2/2 (稼働後)		18
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2023/2/2 (稼働後)		6.3

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2023/2/2 (稼働後)		14
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2023/2/2 (稼働後)		4.5

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2023/2/2 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2023/2/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/2/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/2/2 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/2/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/2/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2023/2/2 (稼働後)		ND	ND
2023/2/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2023/2/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2023/2/3 (稼働後)		1.3
区画1-2	2023/2/3 (稼働後)		1.0
区画1-3	2023/2/3 (稼働後)		2.1
区画2-1	2023/2/3 (稼働後)		1.5
区画2-2	2023/2/3 (稼働後)		1.7
区画2-3	2023/2/3 (稼働後)		1.6

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2023/2/17 (稼働後)		0.22
区画2	2023/2/17 (稼働後)		0.17
荷下ろし設備	2023/2/17 (稼働後)		0.28
一時置場	2023/2/17 (稼働後)		0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2023/2/17 (稼働後)		ND	ND
区画2	2023/2/17 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2023/2/17 (稼働後)	ND
	区画2	2023/2/17 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2023/2/17 (稼働後)	ND
	区画1-2	2023/2/17 (稼働後)	ND
	区画1-3	2023/2/17 (稼働後)	ND
	区画2-1	2023/2/17 (稼働後)	ND
	区画2-2	2023/2/17 (稼働後)	ND
	区画2-3	2023/2/17 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2023/2/17 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2023/2/17 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2023/1/5 (稼働後)		15
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2023/1/5 (稼働後)		5.5

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2023/1/5 (稼働後)		14
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2023/1/5 (稼働後)		4.2

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/5 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/1/6 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/1/6 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/1/6 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/1/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
2023/1/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/1/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
区画1-1	2023/1/6 (稼働後)		1.2
区画1-2	2023/1/6 (稼働後)		1.1
区画1-3	2023/1/6 (稼働後)		2.2
区画2-1	2023/1/6 (稼働後)		1.4
区画2-2	2023/1/6 (稼働後)		2.7
区画2-3	2023/1/6 (稼働後)		1.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
区画1	2023/1/27 (稼働後)		0.14
区画2	2023/1/27 (稼働後)		0.15
荷下ろし設備	2023/1/27 (稼働後)		0.23
一時置場	2023/1/27 (稼働後)		0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2023/1/27 (稼働後)		ND	ND
区画2	2023/1/27 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	区画1	2023/1/27 (稼働後)		ND
	区画2	2023/1/27 (稼働後)		ND
壁	区画1-1	2023/1/27 (稼働後)		ND
	区画1-2	2023/1/27 (稼働後)		ND
	区画1-3	2023/1/27 (稼働後)		ND
	区画2-1	2023/1/27 (稼働後)		ND
	区画2-2	2023/1/27 (稼働後)		ND
	区画2-3	2023/1/27 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2023/1/27 (稼働後)		ND
	(ii) 改質機操作盤	2023/1/27 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/12/1 (稼働後)		12
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/12/1 (稼働後)		4.2

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/12/1 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/12/1 (稼働後)		2.6

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/12/1 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/12/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/12/1 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/12/1 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/12/1 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/12/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/12/16 (稼働後)		ND	ND
2022/12/23 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/12/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
区画1-1	2022/12/2 (稼働後)		1.5
区画1-2	2022/12/2 (稼働後)		1.1
区画1-3	2022/12/2 (稼働後)		3.4
区画2-1	2022/12/2 (稼働後)		1.3
区画2-2	2022/12/2 (稼働後)		1.7
区画2-3	2022/12/2 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
区画1	2022/12/21 (稼働後)		0.17
区画2	2022/12/21 (稼働後)		0.16
荷下ろし設備	2022/12/21 (稼働後)		0.23
一時置場	2022/12/21 (稼働後)		0.24

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2022/12/21 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/12/21 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/12/21 (稼働後)	ND
	区画2	2022/12/21 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/12/21 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/12/21 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/12/21 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/12/21 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/12/21 (稼働後)	ND
	区画2-3	2022/12/21 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2022/12/21 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/12/21 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/11/3 (稼働後)		15
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/11/3 (稼働後)		4.4

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/11/3 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/11/3 (稼働後)		2.3

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/11/3 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/11/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/11/3 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2022/11/3 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/11/3 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2022/11/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/11/15 (稼働後)		ND	ND
2022/11/28 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/11/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
区画1-1	2022/11/4 (稼働後)		0.8
区画1-2	2022/11/4 (稼働後)		0.7
区画1-3	2022/11/4 (稼働後)		1.4
区画2-1	2022/11/4 (稼働後)		1.0
区画2-2	2022/11/4 (稼働後)		1.2
区画2-3	2022/11/4 (稼働後)		1.0

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
区画1	2022/11/29 (稼働後)		0.15
区画2	2022/11/29 (稼働後)		0.13
荷下ろし設備	2022/11/29 (稼働後)		0.22
一時置場	2022/11/29 (稼働後)		0.27

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2022/11/29 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/11/29 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/11/29 (稼働後)	ND
	区画2	2022/11/29 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/11/29 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/11/29 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/11/29 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/11/29 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/11/29 (稼働後)	ND
	区画2-3	2022/11/29 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2022/11/29 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/11/29 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/10/6 (稼働後)		12
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/10/6 (稼働後)		4.1

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/10/6 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/10/6 (稼働後)		2.2

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/10/6 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/10/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/10/6 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/10/6 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/10/6 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/10/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/10/25 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/10/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
区画1-1	2022/10/7 (稼働後)		1.1
区画1-2	2022/10/7 (稼働後)		1.1
区画1-3	2022/10/7 (稼働後)		1.4
区画2-1	2022/10/7 (稼働後)		1.8
区画2-2	2022/10/7 (稼働後)		1.8
区画2-3	2022/10/7 (稼働後)		1.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
区画1	2022/10/27 (稼働後)		0.14
区画2	2022/10/27 (稼働後)		0.27
荷下ろし設備	2022/10/27 (稼働後)		0.23
一時置場	2022/10/27 (稼働後)		0.26

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2022/10/27 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/10/27 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度×2×10⁻³+セシウム137の濃度×3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/10/27 (稼働後)	ND
	区画2	2022/10/27 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/10/27 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/10/27 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/10/27 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/10/27 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/10/27 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2022/10/27 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/10/27 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/9/1 (稼働後)		13
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/9/1 (稼働後)		4.1

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/9/1 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/9/1 (稼働後)		2.4

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/9/1 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/9/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/9/1 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/9/1 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/9/1 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/9/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/9/27 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/9/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2022/9/2 (稼働後)		1.1
区画1-2	2022/9/2 (稼働後)		0.8
区画1-3	2022/9/2 (稼働後)		1.5
区画2-1	2022/9/2 (稼働後)		1.3
区画2-2	2022/9/2 (稼働後)		1.6
区画2-3	2022/9/2 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2022/9/14 (稼働後)		0.14
区画2	2022/9/14 (稼働後)		0.17
荷下ろし設備	2022/9/14 (稼働後)		0.31
一時置場	2022/9/14 (稼働後)		0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2022/9/14 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/9/14 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/9/14 (稼働後)	ND
	区画2	2022/9/14 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/9/14 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/9/14 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/9/14 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/9/14 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/9/14 (稼働後)	ND
	区画2-3	2022/9/14 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2022/9/14 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/9/14 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/8/4 (稼働後)		13
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/8/4 (稼働後)		4.2

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/8/4 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/8/4 (稼働後)		2.4

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/8/4 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/8/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/8/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/8/4 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/8/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/8/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/8/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/8/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
区画1-1	2022/8/5 (稼働後)		1.2
区画1-2	2022/8/5 (稼働後)		0.7
区画1-3	2022/8/5 (稼働後)		1.4
区画2-1	2022/8/5 (稼働後)		1.1
区画2-2	2022/8/5 (稼働後)		1.0
区画2-3	2022/8/5 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
区画1	2022/8/8 (稼働後)		0.18
区画2	2022/8/8 (稼働後)		0.13
荷下ろし設備	2022/8/8 (稼働後)		0.31
一時置場	2022/8/8 (稼働後)		0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2022/8/8 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/8/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/8/8 (稼働後)	ND
	区画2	2022/8/8 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/8/8 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/8/8 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/8/8 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/8/8 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/8/8 (稼働後)	ND
	区画2-3	2022/8/8 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2022/8/8 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/8/8 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/7/7 (稼働後)		13
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/7/7 (稼働後)		4.3

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/7/7 (稼働後)		12
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/7/7 (稼働後)		3.2

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/7/7 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/7/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/7/7 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/7/7 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/7/7 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/7/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/12 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2022/7/8 (稼働後)		1.2
区画1-2	2022/7/8 (稼働後)		1.2
区画1-3	2022/7/8 (稼働後)		1.5
区画2-1	2022/7/8 (稼働後)		1.2
区画2-2	2022/7/8 (稼働後)		1.5
区画2-3	2022/7/8 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2022/7/19 (稼働後)		0.17
区画2	2022/7/19 (稼働後)		0.15
荷下ろし設備	2022/7/19 (稼働後)		1.15
一時置場	2022/7/19 (稼働後)		0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2022/7/19 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/7/19 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/7/19 (稼働後)	ND
	区画2	2022/7/19 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/7/19 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/7/19 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/7/19 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/7/19 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/7/19 (稼働後)	ND
	区画2-3	2022/7/19 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2022/7/19 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/7/19 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/6/2 (稼働後)		13
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/6/2 (稼働後)		5.1

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/6/2 (稼働後)		10
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/6/2 (稼働後)		4.3

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/6/2 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/6/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/6/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/6/2 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/6/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/6/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2022/6/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2022/6/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2022/6/3 (稼働後)		1.3
区画1-2	2022/6/3 (稼働後)		1.2
区画1-3	2022/6/3 (稼働後)		1.6
区画2-1	2022/6/3 (稼働後)		1.0
区画2-2	2022/6/3 (稼働後)		1.2
区画2-3	2022/6/3 (稼働後)		2.0

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2022/6/13 (稼働後)		0.16
区画2	2022/6/13 (稼働後)		0.16
荷下ろし設備	2022/6/13 (稼働後)		0.26
一時置場	2022/6/13 (稼働後)		0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2022/6/13 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/6/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/6/13 (稼働後)	ND
	区画2	2022/6/13 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/6/13 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/6/13 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/6/13 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/6/13 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/6/13 (稼働後)	ND
	区画2-3	2022/6/13 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2022/6/13 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/6/13 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/5/12 (稼働後)		13
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/5/12 (稼働後)		5.7

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/5/12 (稼働後)		10
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/5/12 (稼働後)		6.2

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/5/12 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/5/12 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/5/12 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/5/12 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/5/12 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/5/12 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/5/10 (稼働後)		ND	ND
2022/5/24 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/5/12 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2022/5/13 (稼働後)		0.9
区画1-2	2022/5/13 (稼働後)		0.8
区画1-3	2022/5/13 (稼働後)		2.1
区画2-1	2022/5/13 (稼働後)		0.9
区画2-2	2022/5/13 (稼働後)		1.1
区画2-3	2022/5/13 (稼働後)		1.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2022/5/13 (稼働後)		0.13
区画2	2022/5/13 (稼働後)		0.12
荷下ろし設備	2022/5/13 (稼働後)		0.19
一時置場	2022/5/13 (稼働後)		0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2022/5/13 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/5/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/5/13 (稼働後)	ND
	区画2	2022/5/13 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/5/13 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/5/13 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/5/13 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/5/13 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/5/13 (稼働後)	ND
設備	区画2-3	2022/5/13 (稼働後)	ND
	(i) 破袋機操作盤	2022/5/13 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/5/13 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2022/4/7 (稼働後)		13
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2022/4/7 (稼働後)		8.5

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2022/4/7 (稼働後)		12
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2022/4/7 (稼働後)		10

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/4/7 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND	ND
	2022/4/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/4/7 (稼働後)		ND	ND
	トレン部	2022/4/7 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/4/7 (稼働後)		ND	ND
	トレン部	2022/4/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（トレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/4/12 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/4/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2022/4/8 (稼働後)		0.6
区画1-2	2022/4/8 (稼働後)		0.9
区画1-3	2022/4/8 (稼働後)		1.2
区画2-1	2022/4/8 (稼働後)		0.8
区画2-2	2022/4/8 (稼働後)		1.2
区画2-3	2022/4/8 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2022/4/15 (稼働後)		0.09
区画2	2022/4/15 (稼働後)		0.13
荷下ろし設備	2022/4/15 (稼働後)		0.15
一時置場	2022/4/15 (稼働後)		0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2022/4/15 (稼働後)		ND	ND
区画2	2022/4/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2022/4/15 (稼働後)	ND
	区画2	2022/4/15 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2022/4/15 (稼働後)	ND
	区画1-2	2022/4/15 (稼働後)	ND
	区画1-3	2022/4/15 (稼働後)	ND
	区画2-1	2022/4/15 (稼働後)	ND
	区画2-2	2022/4/15 (稼働後)	ND
	区画2-3	2022/4/15 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2022/4/15 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2022/4/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²